

加茂信用金庫と地域社会

この街と生きて行く

お客様

1. 預金に関する事項 (地域からの資金調達の状況)

当金庫では、お客様のニーズにお答えできる豊富な預金商品をご用意して、地域の皆様の着実な資産作りをお手伝いします。

また、大切な資産をより有利に幅広く、楽しみながら運用いただけるよう努力しています。

- ・元金100
年金を受取っている方を対象に金利を上乗せする定期預金です。

預金積金残高 [73,405百万円]

会員数 9,254人
出資金 297百万円

預金積金

出資金

2. 貸出金 (運用) に関する事項 (地域への資金供給の状況)

① 預貸率 43.81%

② 貸出金残高 32,159百万円

| 業種別、用途別内訳 | 金額 (百万円) |
|-----------|----------|
| 事業者 | 15,863 |
| 個人 | 8,020 |
| 地公体 | 8,276 |
| 設備資金 | 3,490 |
| 運転資金 | 20,799 |
| 住宅ローン | 5,009 |
| 消費者ローン | 2,305 |

③ 制度融資取扱状況

新潟県の中小企業支援のための経営安定資金、セーフティネット資金、木材産業等高度化推進資金等や加茂市、五泉市、新潟市、田上町の各市町の制度融資も取扱っています。

また、当金庫独自の事業性融資や消費者ローンについても積極的に取扱いを行っています。

④ 融資商品

【個人向け資金】

- ・住宅ローン
- ・無担保住宅ローン
- ・カーライフプラン
- ・リフォームプラン
- ・教育プラン
- ・福祉プラン
- ・シニアライフローン
- ・個人・フリーローン
- ・カードローン

【事業性資金】

- ・割引手形
- ・手形貸付
- ・証書貸与
- ・当座貸越
- ・事業者カードローン
- ・大型ビジネスローン

加茂信用金庫

地域貢献の体制整備

(1) 店舗体制

9店舗で営業を行っています。

(本部営業部・西加茂支店・上条支店・五泉支店・村松支店・新津支店・田上支店・白根支店・北上支店)

(2) 常勤役職員数

97人

内訳 { 理事…………… 7人
監事…………… 1人
職員…………… 89人

貸出金

支援サービス

お客様 (会員)

当金庫の地域経済活性化の取組みについて

当金庫は、新潟県のほぼ中央に位置している加茂市・五泉市・新潟市・田上町を主要エリアとし、9店舗で事業活動を行っており、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展して行くことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の

繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取組んでおります。

会 員

3.資金(貸出金を除く)の運用状況

| | |
|---------|-----------|
| 有価証券残高 | 24,642百万円 |
| ・国債 | 2864百万円 |
| ・地方債 | 9529百万円 |
| ・社債 | 9,980百万円 |
| ・株式 | 572百万円 |
| ・外国証券 | 76百万円 |
| ・その他の証券 | 1,620百万円 |
| 預け金残高 | 2,085百万円 |
| 預証率 | 33,57% |
| 預金積金 | 73,405百万円 |

6.文化的・社会貢献に関する事項

1. 加茂市のシンボルである加茂山公園と加茂川の「市民一斉清掃」に大勢の職員で参加し、加茂市の美化に努めています。
2. 「越後加茂川夏祭り」「護摩堂山あじさいまつり」に職員が積極的に参加し、地元の皆様と共に各地の行事を盛り上げています。
3. 毎年6月15日の「信用金庫の日」には、“愛の献血運動”を行っています。

今後、地域貢献活動について、会員や地元住民の皆さんはどんな活動を望んでいるのかなどを検討し、一層充実した地域貢献活動を行う方針です。

4.今期決算に関する事項

業績につきましては、預金は、一般預金・公金預金等の増加により期末残高は73,405百万円で前期比986百万円増加し、平均残高は72,927百万円で前期比314百万円増加いたしました。貸出金は、公金等の増加により期末残高は32,159百万円で前期比342百万円増加いたしました。長引く景気の不透明感から資金需要が低迷し、平均残高は31,444百万円で前期比134百万円減少いたしました。

収益面につきましては、長期にわたる景気低迷や低金利政策から資金運用収益は減収となりましたが、経費の節減に努め、有価証券の償還益などにより業務純益は137百万円計上いたしました。また、将来の経営基盤安定を図り、経営およ

び資産の健全性を高めるため積極的に不良債権処理を実施した結果、貸出金償却16百万円、個別貸倒引当金繰入86百万円を計上いたしました。税引前当期純利益123百万円、当期純利益120百万円を計上することができました。

自己資本比率は19.84%と前期比2.22%上昇し依然として高い水準を維持しております。このような高い自己資本比率を維持し続けておりますことは、地域の皆さまからの高い信頼とご支援によるものであり感謝を申し上げますとともに、今後も、積極的に中小企業支援、育成を推進し、地域の発展にお役に立てますよう邁進する所存でございます。

5.取引先への支援等

①顧客ネットワーク化の取組み

各地区後援会、かもしんきん大関倶楽部、毎年楽しい企画で旅行する「旅の会」等で顧客ネットワークに積極的に取り組んでいます。

②経営改善支援先等への支援

融資部審査課、管理課、中小企業支援課と営業店と一体となって、中小企業の支援・再生を積極的に行っています。今後も、経営改善のためのアドバイスや企業に役立つ支援を心がけ、融資部中小企業支援課と営業店が一体となり、積極的に経営改善のお手伝いを行ってまいります。

③創業・新事業への支援に向けた様々な取組み

にいがた産業創業ファンドに出資を行っております。地域産業の特性を再度認識し、情報収集を行いながら地域に役立つコミュニティビジネスを支援する方針です。地方公共団体の産業政策や商工会議所・商工会と連絡をとりながら企業創業等の情報を収集して行きます。

④経営相談業務の実施状況

現在、かもしんきん大関倶楽部で経営に関する講演会、企業視察を行っており、今後経営相談業務等の活動も実施して行く予定です。

⑤地域の人づくり支援

上記④同様に、次世代を担う若手経営者・後継者の資質向上を目的とした「かもしんきん大関倶楽部」で、講演会、企業視察等を行っています。